

「事業仕分け」とは、県が行っている予算事業について、県民や有識者と職員が、事業のあり方や、事業の実施主体がどうあるべきかなどについて議論し、今後の方向性を一緒に考えていくものです。

静岡県では、その結果を活用して事業の見直しを行なうとともに、県民の皆様にも県が行っている事業の内容を広く知っていただきたいと考えています。

- 1 対象事業 101事業
- 2 参加者 コーディネーター、仕分け人（有識者、公募委員など）、説明者（静岡県職員）
- 3 作業の流れ
 - ・事業説明 5分程度（静岡県職員）
 - ・質疑、議論 20分程度（仕分け人・静岡県職員）
 - ・評価 5分程度（仕分け人の多数決による採決）
 - ・結果・解説 1分程度（コーディネーター）
- 4 仕分け区分 次の7区分に仕分けします。
 - 「不要」「民間」「国・広域」「市町村」「都道府県（民間委託）」
 - 「都道府県（要改善）」「都道府県（現行通り）」
- 5 注意事項
 - （1）スケジュールに記載されている予定時間は、前後する可能性があります。
 - （2）録音及び写真、ビデオ撮影等にご容赦ください。ただし、許可を得た場合はこの限りではありません。
 - （3）会場内への出入り、傍聴場所は自由となっていますが、仕分け作業の妨げにならないようお願いいたします。
 - （4）携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。また、会場内での私語はお控えください。
 - （5）会場内での喫煙・飲食は、ご遠慮ください。
 - （6）傍聴者からの質問は受けませんので、ご了承ください。
 - （7）報道関係者が入る可能性がありますので、ご了承ください。
 - （8）評価結果を活用し、事業の見直しを実施します。なお、今回の評価結果は、事業の最終判断ではありません。

静岡県総務部行政改革室

（この事業仕分けは、静岡県と構想日本が協力して実施します。）